

幹細胞受容体活性化エキス

■開発の経緯

長白山人参(学名:チャンバイギンセン)は、吉林省撫松県長白山麓で採取される薬用人参のことです。紀元前の古くから人参酒、参鶏湯、人参湯、人参茶などに利用されている伝承的な人参です。また、化粧品用としても血流改善やシワ対策に利用されていました。しかし、この長白山人参の有用成分は糖質と結合した多糖体であるため、利用が制限されていました。そこで、これを発酵して有用成分を遊離させて有用成分を含んだ長白山人参発酵エキスを開発しました。長白山人参発酵エキス(幹細胞受容体活性化エキス)は、ヒトの皮膚幹細胞受容体(レセプター)を活性化させます。それにより皮膚細胞を成長させ、美肌に導くことができます。



■表示名称

1. INCI

Lactobacillus/Changbai Ginseng Ferment Filtrate

2. 化粧品表示名

乳酸桿菌/チャンバイギンセン発酵液

3. 特許 第6627045号

ステムセルファクター受容体活性化作用を呈するポリフェノール誘導体

■作用

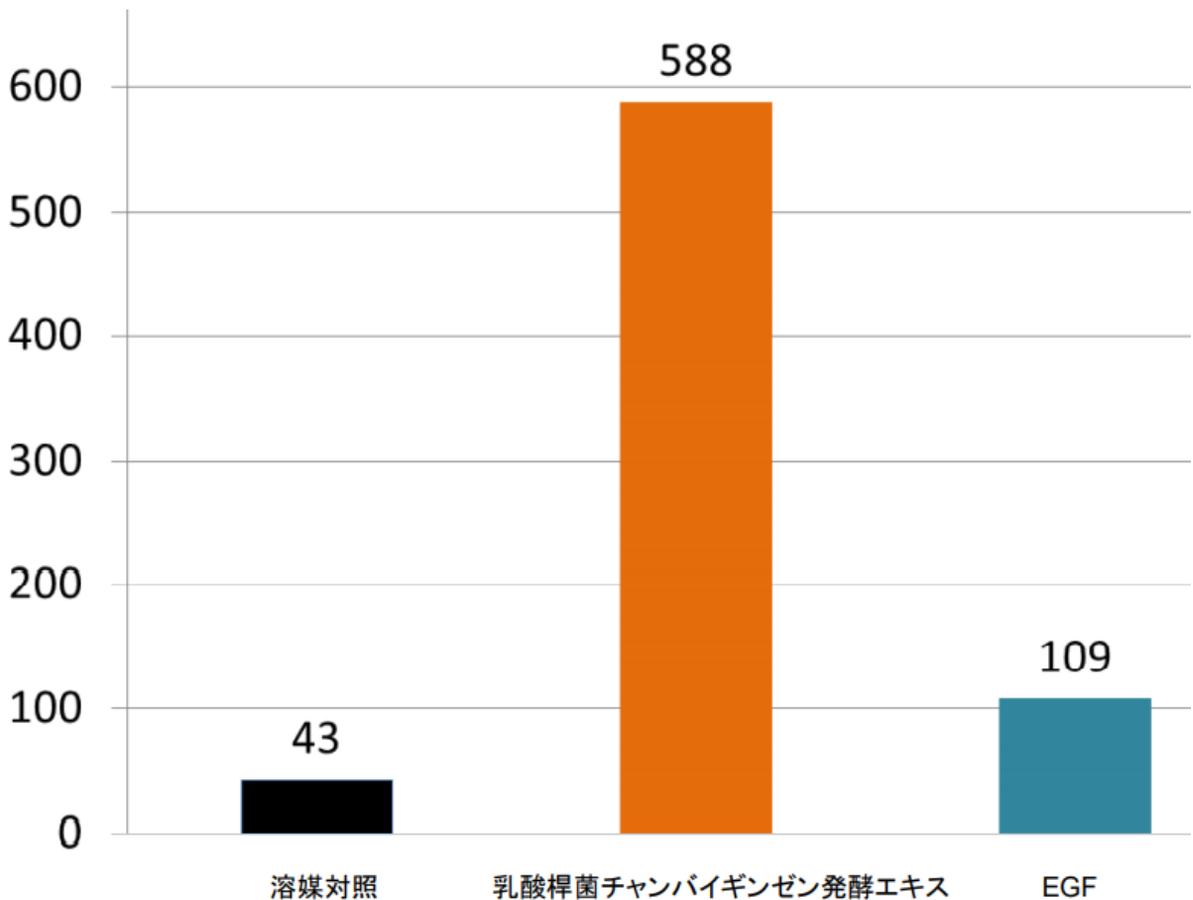
皮膚幹細胞受容体の活性化
皮膚細胞の成長

安定性 冷暗所にて2年間
添加物 BGなどの添加物は使用していません
安全性 ヒトによるパッチ試験で安全性を確認

幹細胞受容体活性化エキス

皮膚表皮細胞／SCF受容体活性化作用

SCF受容体結合能力 (Unit／1000 cells)

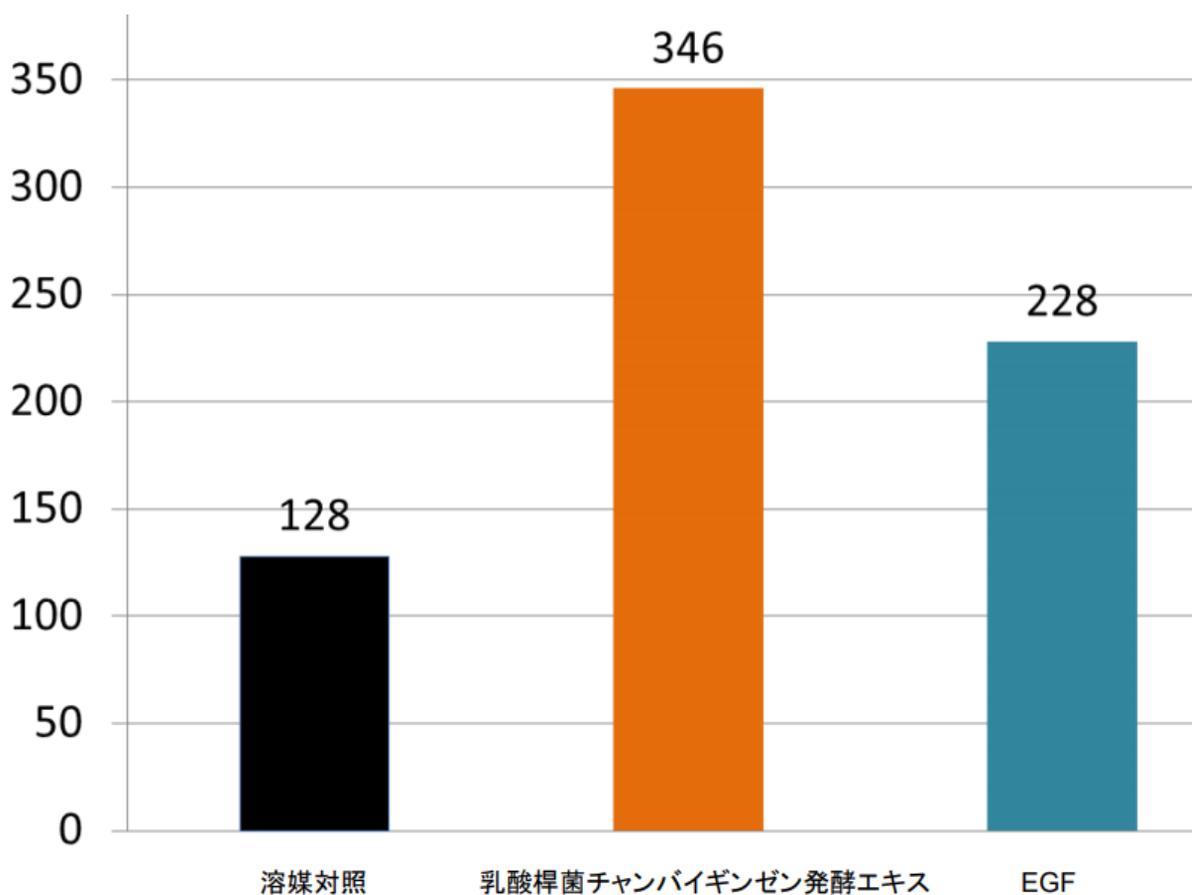


幹細胞受容体活性化エキスは、ヒト皮膚細胞のSCF受容体との結合能(BIACORE法)を増加させました。その働きはEGFよりも優れていました。受容体増加はシワの防止に関与していますので、美肌作用が期待されます。

幹細胞受容体活性化エキス

皮膚表皮細胞／SCF受容体活性化作用

ヒト皮膚表皮細胞 (Unit/1000 cells)



幹細胞受容体活性化エキスは、はヒト皮膚細胞を増殖させました。その働きはEGFよりも優れていました。皮膚細胞の増加はシワの防止に関与していますので、美肌作用が期待されます。